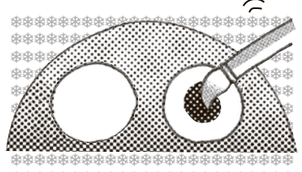
家族で読むページ



専門家庭教師の眼 2023 5

最後まであきらめない！10点アップの勉強法

協力：麻布個人指導会

中学入試まで2か月となりました。いよいよ大詰めを迎え、受験生にとっては最後の仕上げの時期となります。

残された期間でどんな勉強をすれば合格を勝ち取れるのでしょうか。今回は各教科10点アップの勉強法というテーマで麻布個人指導会の2人のベテラン講師がアドバイスをしています。ぜひ、参考にしてください。

高畑（たかはた） 美紀（みき） 講師

集団塾・個別指導塾の講師を歴任、受験指導のキャリアを積み上げる。勉強のスケジューリングを含む総合的・戦略的な志望校対策を得意としている。熱心な指導と明るい人柄で人気の講師。

最近の合格実績
豊島岡女子、鷗友学園、渋谷渋谷、広尾学園、浦和明の星女子、頌栄、芝、世田谷学園、成城、成蹊、日大二、跡見、恵泉、東京女学館、三輪田、栄東、西武文理など。

算数 過去問を最大限に活用しよう

過去問を解いて、当初は自信を無くすことも多いと思いますが、過去問演習の意義は、合格点に満たない場合に何が得点を阻んでいるのかを洗い出すことにあります。また、各中学でよく出題される問題の傾向がわかります。例えば豊島岡女子中で立体図形とか、渋谷教育渋谷中で場合の数とか、その学校の定番の問題があります。志望校の出題傾向を知って、自分の足りない部分を補うことが最優先の課題です。

●第1・第2志望校は演習量も大事

次に過去問演習のやり方ですが、最新の過去問集にはが3、4年分が収録されていることが多いと思いますが、それでは足りません。第1志望校、第2志望校まではもう1冊バックナンバーを手に入れてください。最新の問題集を終えた後の2冊目として取り組みます。これで多くの類題が解けます。また、学校によっては本試験と同じ体裁の過去問が手に入ることもあります。この場合には臨場感のある演習も可能になります。

過去問を解いているときに、自信のない問題は星マークをつけておき、たとえ解答が合っていたとしても答えに至る過程や、考え方が合っているのか確認します。できたからと言って無視してはいけません。

●頻出単元は絶対に落とさない

よく出題されているにもかかわらず自分の苦手な単元は何とか克服したいものです。場合の数、数列、速さ、平面図形など頻出の単元は大丈夫でしょうか。単元別の演習では解けていた問題も、入試問題としてランダムに出されるとなぜか解けなくなる受験生が多いです。また、表を使った問題や約束記号の計算問題など単元別では穴になりがちな問題も過去問を使って確認することが出来ます。

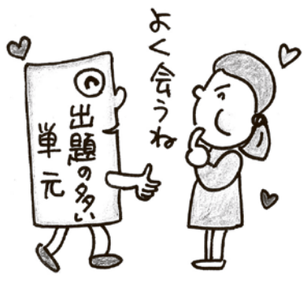
●計算ミスや問題の読み間違えをなくすために

ケアレスミスは誰でもあるのですが、問題の条件の読み間違いなどが案外多いと思います。計算も、決まった箇所でミスを多発する、というクセのようなものがある場合があります。可能であれば塾の先生や家庭教師に解いているところを横で見てもらって、自分のやりそうなミスをある程度は洗い出しておくと良いです。実際にやっている受験生も多いとは思いますが、毎朝10分の計算プリントを入試直前まで続けてほしいです。

●暗記しておきたい計算結果

10点アップのためには、覚えてしまった方が良いものもあります。三角数や平方数は20番目くらいまで、12と15の倍数も20番目くらいまで覚えてしまいましょう。

また、2の10乗＝1024を覚えておけば、2の9乗や2の8乗は簡単に計算できます。来年は2024年ですから、2024の素因数分解、2024＝2×2×2×11×23も覚えておきましょう。



理科のワンポイントアドバイス

●暗記で得点できる分野、例えば昆虫の冬越し、消化酵素、化石などは覚えるための替え歌がネットなどでも紹介されています。何科の植物か、花びらの枚数などでも暗記しておけば得点になります。実験器具の使い方も要注意です。顕微鏡、ろ過装置、てんびん秤、ガスバーナー、アルコールランプなどは確認しておきましょう。

●生物系の実験や観察の問題も頻出ですから一通りおさえておきましょう。昆虫の生存曲線、ミツバチダンス、カイコの成長ホルモン、ワセリン蒸散、発芽、呼吸、光合成の実験などです。

●化学の物質計算、てこ・滑車・輪軸、天体などの各学校の定番と言われる問題は必ず得点できるように復習してください。注意したい問題は、ボーリングと地層、振り子、音の計算、熱の移動などの熱量計算、水の三態、てこの3点、発光ダイオード、手まわし発電機などです。

●注意すべき時事問題として、2023年は関東大震災後100年だったので、それに関連する理科事象の出題が考えられます。「今年の重大ニュース」系のものは必ずチェックしてください。

品川（しながわ） 高廣（たかひろ） 講師

かつて大手S塾とN塾の講師として培ったノウハウを存分に発揮して着実に学力を引き上げている。明るく親しみやすい人柄と雰囲気で、学年や性別を問わず多くのお子さんから慕われている。

最近の合格実績
桜蔭、栄光学園、慶応湘南藤沢、早稲田、芝、攻玉社、本郷、暁星、吉祥女子、鷗友学園、横浜共立、明大中野、世田谷学園、高輪、獨協、市川、立教新座、栄東、開智など。

国語 テクニックもうまく使って

まず漢字、語句などの知識問題についてですが、四字熟語が好きとか、ことわざが出やすいとか学校によって傾向がありますから、「四科のまとめ」などの教材を使って覚えてほしいです。過去問演習の中で傾向は把握できますから、まずは知識事項を確実にして5点、10点アップしたいところです。

●読解問題は本文に戻って根拠を探す

普段塾で難しい問題を解いていると、直前期に簡単な問題を落としている受験生が多くみられます。文章の内容の難しさと、点を取る難しさは必ずしも同じではありません。設問の傍線部の直前や直後の文にヒントがある場合も多いのですが、難しい内容だと初めから遠くの文章から答えをさがそうとします。まず近くに答えはないかヒントはないかを確認するのが基本です。

よく国語は文章の内容を覚えてしまうので、過去問を繰り返しやるのは意味がないという声があります。私は過去問で合格点をとれている場合には2回目をやる必要はありませんが、そうでない場合には2回目をやる意味はあると思います。選択肢の問題は答えを覚えてしまうこともあるでしょうが、記述問題は2回、3回と繰り返すことは絶対に必要です。

今まで雑に解いていたのを、本文に戻って根拠を探す読み方に修正するだけでも、5点、10点は違ってきます。

●記述問題は部分点を取る意識が大事

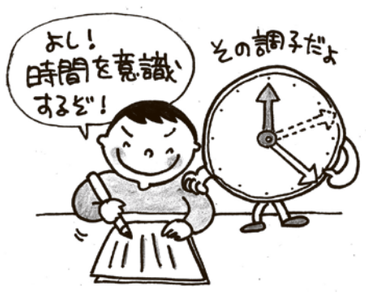
記述問題が多い学校の過去問演習で気をつけたいのは、ご父母が採点する時に模範解答を見て甘くつけすぎたり厳しくつけすぎたりすることです。甘くつけすぎるのは学力の伸びにつながりません。また「ちょっとでも違うから×にする」と厳しく採点してしまうと書く意欲をなくしかねません。大事なのは「採点の際のキーワード」で部分点の取り方を指導することです。そのコツを会得すれば、今まで記述を書けなかった受験生が一気に書けるようになります。

●選択問題ではおとりを見分ける

選択問題が多い学校は選択肢の見分け法を会得するのが合格への近道です。たいがいは「正解」とそれに似せて作った「おとり」の選択肢の二択までは絞れるのですが、そこで外してしまう受験生が多いようです。「おとり」の選択肢の特徴は、一見本文に書かれてあることを言っているように見えて、よく読むとそこまでは書かれていない内容であったり、「絶対に」「必ず」「けっして～ない」などの強い限定が入っていることが多いです。選択肢を見分ける法を身につければ得点アップは十分に可能と言えます。

●目標時間を定めて時間不足を解消

過去問演習の一つの目的が、時間管理と言えます。漫然と解いて時間が足りなかったといっても修正は難しいので、例えば、知識問題に5分、説明文に20分、物語文に20分というように時間を決めて、実際はどうであったかお母様に観察して記録していただきます。時間を意識して過去問に取り組むことで少しずつ改善していきます。



社会のワンポイントアドバイス

●歴史では時代の流れをつかまないと総合問題には太刀打ちできません。年号までは覚えなくてもいいのですが、つながりが大事です。例えば室町時代の1代、3代、8代、15代将軍の名前は言えるのか、その将軍の政治の特徴は、その時の文化は、などと人物を中心におさえるのが良いと思います。

●地理では都道府県や県庁所在地の位置は当然おさえているとして、その地域の地形の特徴は、中心となる産業は、伝統工芸は、と関連づけて確認してください。

●公民は「重大ニュース」とからめて復習していくと良いです。政治の分野では、ロシアのウクライナ侵攻やパレスチナとイスラエルの問題で言われた国際連合の限界などに要注意です。安全保障理事会での拒否権の問題が何度も話題になりました。経済の分野では、円安、カーボンニュートラル、新NISAとからめて税制の問題などチェックしておきましょう。

教務の現場から❼

●アレのアレ

プロ野球、阪神タイガースの38年ぶり日本一、岡田監督のインタビューの「アレ」も大きな話題になりました。当初のアレはリーグ優勝で、アレのアレは日本一、はっきりと言葉に出さないことで選手にプレッシャーを与えない効果があるとかないとかいろいろな説があるようです。

家庭教師の人選をするための面談で、お子さんが同席する時にはお子さんとも話をします。好きな科目・苦手な科目、志望校のこと、将来の夢など、話題は様々ですが、志望校や将来のことははっきりとした答えが返ってこないこともあります。しかし、おそらくご家族の中ではしっかりと目標が共有されていることでしょう。余計なプレッシャーを感じずにのびのびとアレ(志望校合格)のアレ(将来の夢)を目指して欲しいと思います。　教務：高野

学生は一切派遣していません

創立37年 中学受験の専門家庭教師を派遣いたします

258校にのべ751名の受験生が合格いたしました

2023年 中学受験合格実績（五十音順）

男子 ＝130校のべ388名の輝くゴール＝

青山学院	2名	成蹊	2名
浅野	7名	聖光学院	4名
麻布	5名	成城	4名
市川	9名	成城学園	2名
栄光学園	2名	世田谷学園	5名
海城	8名	専修大松戸	3名
開成	4名	高輪	8名
開智	4名	中央大附属	3名
学習院	5名	筑波大駒場	1名
鎌倉学園	3名	東京都市大付属	6名
暁星	2名	桐朋	3名
慶応湘南藤沢	1名	東邦大東邦	7名
慶応中等部	2名	獨協	7名
慶応普通部	3名	都立小石川	1名
攻玉社	7名	日大二	3名
国学院久我山	4名	広尾学園	5名
駒場東邦	5名	法政大学	3名
栄東	17名	法政第二	3名
サレジオ学院	2名	本郷	7名
芝	8名	武蔵	3名
芝浦工大柏	3名	明大中野	5名
芝浦工大附属	4名	明大明治	3名
渋谷教育渋谷	4名	立教池袋	4名
渋谷教育幕張	4名	立教新座	5名
城北	7名	早稲田	6名
巣鴨	7名	早稲田高等学院	3名
逗子開成	6名	早稲田実業	2名
		他多数合格	

女子 ＝128校のべ363名の輝くゴール＝

青山学院	2名	女子学院	3名
青山横浜英和	1名	白百合学園	4名
跡見学園	4名	成蹊	4名
市川	7名	成城学園	3名
浦和明の星	8名	洗足学園	4名
桜蔭	3名	中央大附属	3名
鷗友学園	4名	中央大附属横浜	3名
大妻	7名	東京女学館	6名
大妻中野	4名	東邦大東邦	5名
学習院女子	4名	東洋英和	5名
神奈川大附属	3名	豊島岡女子	9名
鎌倉女学院	3名	都立白鷗	1名
吉祥女子	6名	都立三鷹	1名
共立女子	7名	日本女子大附属	2名
慶応湘南藤沢	1名	広尾学園	4名
慶応中等部	1名	フェリス女学院	2名
恵泉女学園	5名	雙葉	5名
晃華学園	3名	普連土学園	4名
香蘭女学校	6名	法政大学	3名
国学院久我山	4名	三田国際	2名
栄東	13名	三輪田学園	5名
実践女子学園	6名	明大明治	2名
品川女子学院	4名	山脇学園	7名
渋谷教育渋谷	2名	横浜共立	3名
渋谷教育幕張	3名	横浜雙葉	4名
淑徳与野	3名	立教女学院	3名
頌栄女子学院	5名	早稲田実業	1名
		他多数合格	

※受験まで指導しなかったケースや、夏期、冬期だけの短期の在籍生は含んでいません。
※ホームページには他の合格校も掲載していますので、ぜひご覧下さい。

冬休み・直前志望校対策コース

このコースに入会金（33,000円）は必要ありません

直前期の指導において、大きな成果を挙げてきたベテラン家庭教師のみを派遣いたします。入試本番で得点アップが見込める、追い込みの勉強のコツを熟知している当会の専門家庭教師をぜひお役立て下さい。

〈指導料金表〉

コース	6時間	10時間	14時間	16時間	20時間
指導料	54,450円	87,450円	119,350円	134,640円	163,900円

①2024年度の中学入試終了までのご案内となります。冬休み前からや年末年始の期間の受講もできます。
②上記の指導料は税込です。講師の交通費が別途(実費)かかります。
③回数と時間数は上記以外でも可能です。また、オンラインでの受講も可能です。
④本コースに体験授業はありません。初回の指導終了後、伺った講師にご納得いただいた場合には、予定回数分の指導料をご請求いたします。万一、講師が合わなかった場合には、2回目から別の講師で受講していただくか、またはキャンセルすることもできます。その場合は初回の指導料のみご請求させていただきます。
⑤全ての指導終了後、追加があった場合にはその分をご請求いたします。逆に未消化分が生じた場合には、ご返金いたしますのでご安心下さい。

◆ 通常コースのご案内 ◆

指導料は完全な後払い

●入会金 33,000円（税込）　一家庭無期限有効（兄弟姉妹の方は必要ありません）
●月額指導料 52,800円～79,200円（税込）［週1回（各2時間）の授業で月4回の場合］
※入会金は体験授業でご納得いただいた後のご請求です。
※指導料の範囲は講師の経験・実績によります。

○講師の交通費は実費となります。
○長期前納、ローン、チケット、預かり金、教材の販売、退会の場合の解約金は一切ありません。

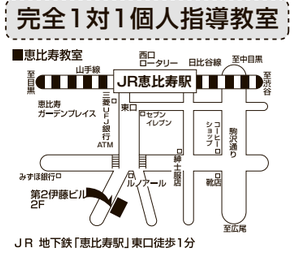
入会の制約のない体験授業

■体験授業は入会が条件ではありません。体験授業で授業内容を判断してご入会の可否をお決め下さい。
■体験授業は担当講師で行います。体験授業だけの講師ではありません。
■指導料、交通費、教材費等一切が無料です。
■体験授業は1時間30分ですが、前後に講師とお話しする時間もお取りいたしますから、合計2時間程度の時間をお考え下さい。
■体験授業、ご入会後の授業ともに、オンライン授業のご希望にも対応しております。

これまで7,000名を超える受験生の合格、支え続けてきた実績、お役立て下さい。

「成績を伸ばしたい、志望校に合格させたい」。このような家庭の要望に当会は創立以来、中学受験の〝専門家庭教師〟のみを派遣してお応えしてきました。中学受験のサポートは、ぜひ当会にお任せ下さい。

完全1対1個人指導教室



●中学受験専門家庭教師派遣
麻布個人指導会
●固定電話から 0120-14-3004
●携帯電話から ☎03-3440-1940
《受付時間》朝7：30～夜8：00（日・祝除く）※当会は朝7：30より業務を行っております。朝早い時間でも、ぜひご遠慮なくお問い合わせ下さい。
●HPで最新情報更新中　麻布個人指導会　検索
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-13-6-2F